

令和 3 年 第 9 回大河原町教育委員会定例会会議録

- 1 招集日時 令和 3 年 9 月 17 日（金）
- 2 招集場所 大河原町役場 第一会議室
- 3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、小山明子委員、鈴木洋教育長
- 4 説明のため出席した者
佐藤勝弘教育総務課長、佐藤圭一生涯学習課長、山家一博学校教育専門監
- 5 開 会 午後 2 時

6 令和 3 年第 8 回教育委員会定例会会議録の承認について

鈴木教育長 | （委員全員に諮って）承認する。
舟山委員、丹羽委員 署名。

7 教育長報告

（1）一般事務報告について

報告第 11 号 令和 3 年第 5 回大河原町定例会（9 月会議）の結果について

舟 山 委 員	タブレットの持ち帰りはいつからできるのか。小学校 1 年生の子には重い いのではないか。
佐藤（勝）課長	4 年生以上で試行している。低学年については、課題がある。
丹 羽 委 員	子供の通学荷物が重いのではないか。
佐藤（勝）課長	大河原中学校では、教科書を全部持ち帰りではなく、一部学校に置いてい る。今後は、タブレットの持ち帰りで併用するハイブリット学習になって いくのでは。
鈴 木 教 育 長	デジタル教科書が試行的に各校 2・3 教科入っている。韓国ではタブレッ ト学習では学力が低下したといわれている。紙と電子の両方の使い方で学 力の定着の度の研究してく必要がある。
一 盃 森 委 員	ワクチン接種について、中学生も対象になってくる。接種をしたか、しな いかで、差別、いじめなどにならないよう配慮をして欲しい。
鈴 木 教 育 長	教員の大河原町での接種希望者は 100%接種した。
佐藤（勝）課長	小中学校でも数人接種しているようだが、町では子供の集団接種はしな い。実際には、どのくらい受けているかわからない。 子供が副反応で休むようになると連絡がきてわかる状況。

小 山 委 員	中学生も接種すると聞く。親としては、10代初めなので迷っているが、お友達が接種するので受けると話を聴く。副反応での欠席理由がどうなのか話題になるのか。打てない、打たない人の差別にならないように。
山 家 専 門 監	欠席になるかどうか学校長判断だが、出席停止も可能。
丹 羽 委 員	町教育委員会では子供全員に接種して欲しいのか。
鈴 木 教 育 長	個々の判断になる。接種の強制はできない。
鈴 木 教 育 長	(委員全員に諮って) 可決する。

(2) 専決事務報告

報告第4号 専決処分の報告について

(令和3年度大河原町一般会計補正予算(第7号))

舟 山 委 員	学校の給食センターの給料の減額是何か。
佐藤(勝)課長	人事異動による配置職員の差によるもの。
一 盃 森 委 員	民俗収蔵室の将来ビジョンは。
生涯学習課長	引っ越し後解体して、中学校敷地とする。将来的には生涯学習総合的な展示施設ができれば、そちらにスペースを設けたいと考えている。
丹 羽 委 員	広報に相撲全国大会に出場した小学生がいる。費用は出るのか。
佐藤(圭)課長	スポーツ奨励金の条件にあえば出す。
一 盃 森 委 員	中体連、教育課程の一環であるということで予算をつけてもらっていた。現場にいと、スポーツクラブなどいろいろな大会の案内がくる。
鈴 木 教 育 長	(委員全員に諮って) 可決する。

8 議 事

議案第28号 大河原町地域学校協働本部員の委嘱について

生涯学習課長から説明する。

鈴 木 教 育 長 | (委員全員に諮って) 可決する。

9 その他

1 学力向上

(1) 令和3年全国学力学習状況調査の結果について

全国学力学習状況調査の平均正答率。小学校国語全国値超え。算数全国値超えできず。中学校国語全国値超えで平成28年度以降2回目。数学全国との差-1.2で全国値に近づいている。宮城県値の仙台市を除くと比べると、数値は高いが、目指すは全国値。子供が二極化している。底上げがなかなかできない。文科省の笠井調査官より、つまずきを生かす

授業展開研修があった。間違いを授業展開に生かす。学力の高い子が、わからない子に寄り添って教えると二極化が縮まるのではないか。

全国学力学習状況調査の過去問の冊子を作成し、活用する。令和元年度と比べると南小のポイントが上がっている。金ケ瀬小は相変わらずトップクラス。大河原小学校が減少している。

(2)「200 字」で作文技術のトレーニング

記述式の正答率が低い。書いて答えるのは高度な技術が必要。短作文をまとめて書くことは有効な勉強法。

(3)「学習評価の手引き」(田中博之)

学習評価計画。2 回の学力調査、期末テスト等に過去問を効果的に入れていくことが子供達の学力向上につながる。

(4) 内面を表出させた文章をエビデンスとすれば、「主体的に学習に取り組む態度」も客観的に評価が可能 (田中博之)

(5)「聴き合う関係から探究と協同へ」(佐藤学)

対話的学びを求められていて、他の子に話すと自分に語り掛け、内面力が向上する。

(6)「子どもの幸せを一番に考えるのをやめなさい」(陰山英男)

漢字テストで苦慮した。冬休み前に 200 問テストすると言ったら、良い結果がでた。

(7) 令和 2 年度図書貸出冊数 (文科省)

全国の図書貸し出し冊数平均は小学校 49 冊、中学校 9 冊。大小 46 冊、南小 64 冊、金小 63 冊、大中 8 冊、金中 7 冊。全国学テの国語が良いということはこのようなことも関係しているのではないか。

2 コミュニティ・スクール

○保護者と学校の「これから」を探る旅 (大塚玲子)

南小学校で第 1 回目の会議の際に先生の方針や 1 年間予算を示して欲しいと話がでた。資料が多くても読めない。簡潔に提示して欲しい。

3 教職員の事故防止 (風通しのよい職場づくり)

◎管理職を含め職員同士が相談し合い、支え合える職場づくり

◎コンプライアンス・マニュアル等を活用した組織的な取組

- (1) 交通事故防止
- (2) 体罰の禁止
- (3) 個人情報の適正管理
- (4) ハラスメント防止
- (5) 公金等の適正処理・管理
- (6) 公務外の非違行為の防止
- (7) その他

4 生徒指導

(1) 命に関わる丁寧な指導を

(2) 不登校支援

大河原小学校の学び支援は効果があるので、来年度は大河原中学校にも設置したいと要望している。

(3) いじめへの対応

5 人事異動等について

(1) 令和3年度末異動調書（予定）

(2) 管内小学校の人事異動ブロック制の休止

(3) 加配定数について

小学校で教科担任制。段階的に導入し、小学校でも空き時間をつくる。専門性のある授業をつくる。大河原小学校でもやっているが、県から1人でも2人でも来ればもっと楽になるのではないかな。

(4) 勸奨退職

来年から55歳。その後は廃止する。長く勤めて欲しい。

(5) 宮城教育大学附属校園の推薦

(6) 再任用について

(7) 教員免許更新関係の事務処理：確認を

(8) 長期研修について

(9) 令和3年度人事ブロック会議日程

6 その他

(1) 大河原音頭について

継承していく文化。大河原小学校では、すでに踊っているので作曲の背景などを説明してはどうか。

(2) 大河原町教育委員会と教職員（大河原中）との意見交換会②

校内で優先順位をつけて

(3) 授業力向上研修会（大河原小、文科省 笠井調査官指導）

(4) 指導力向上研修会（金ヶ瀬中、宮城学院女子大 竹田幸正先生指導）

舟 山 委 員	単元など国語に限らず、200 字でまとめる必要があるのではないかな。 先生が頑張っている。西住小学校はどうか。データをもらっておくと良いのではないかな。
丹 羽 委 員	コロナ禍の中で工夫をしながら取組んでいる。昨年度は休校が長かったので駆け足だったよう。
一 盃 森 委 員	今の教育課程の取組は資料でしかわからないが、アクティブラーニングが一時流行ったが、アクティブラーナーの学ぶ子供の主体に立って考えることが指導と教科の一体化。年に学年のどこかで取組んで、大変だが、一歩ずつ取組んで欲しい。 丸山校長が着任当初。学力向上はどのようなことを考えていけばいいのかと話題になったとき、全国学テでB問題が解けるような、授業をしていかなくてはいけないと話した。子供は読めばわかるが、経験が足りない。触れさせる機会を意図的に持っていくことが大事。 評価が変わってきていることを保護者に伝える必要もあるのでは。
鈴 木 教 育 長	自分の経験だけではなく、自分も成長しなくてはいけない。
小 山 委 員	高校では、ペアを組んで数学を丁寧に教えてくれた。子供が子供に教えるときは、近い距離の友達だと良いのではないかな。
丹 羽 委 員	差があると、隣の子には見せたくない。
鈴 木 教 育 長	間違えることを恐れずに、もっと高いところに行く必要がある。
丹 羽 委 員	安心した。
一 盃 森 委 員	対話的で深い学びというが、学校でやっていることは違うのではないかなと言っていると問い合わせがあった。問題解決をグループでやっているのだけではないかな。対話は教えるのではなく、同じ立場で話をする。自分はこのような意見。先生がはき違えると上手く実現しない。
鈴 木 教 育 長	授業の中ではひとりひとりが自分の考えをもって意見をぶつけあったり、聴き合う。問題が解ける解けないの教え合いではない。
一 盃 森 委 員	公金等の適正処理。把握しきれない公金は何だったか。学年学級費等。検定料。英検、漢検。教科担任が集める。昔は、会場使用料が戻ってきていた。部活は、子供から現金を貰っている。 土日どこで部活の練習をしているか、把握できなかった。 すべて校長が把握しておくべき。 顧問が遠征費等で集めていたので、保護者でできないか。部活動の実態として、一覧表で提出をしてもらっている。 盛んな部は、親の会が管理していた。顧問はタッチしなかった。 部の数も多いし、保護者も多いし、先生を信頼してほしいしかない。

(2)課長報告

教育総務課長

区域外就学について

一盃森委員 | 個人として区域外を申請することによいのか。

山家専門監

全国学力・学習状況調査について

大河原町教育委員会ハラスメントの防止等に関する要綱の一部改訂について

二学期制に関するアンケート調査結果について

10 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 | 次回は臨時教育委員会が令和3年10月22日（金）午後2時から開催する。

11 閉会宣言 午後4時20分

令和3年10月22日

署名委員

署名委員